



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年10月29日

上場会社名 日本ギア工業株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6356 URL <http://www.nippon-gear.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝村 哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小倉 達朗 TEL 0466-45-2100
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,097	0.1	231	59.9	216	61.1	131	58.6
24年3月期第2四半期	5,101	1.3	576	0.9	557	4.6	318	44.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.28	-
24年3月期第2四半期	22.43	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	10,505	5,639	53.7	397.12
24年3月期	11,383	5,589	49.1	393.60

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,639百万円 24年3月期 5,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	2.00	-	4.00	6.00
25年3月期	-	2.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	10.3	540	56.4	500	58.8	290	23.8	20.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：有

修正再表示：無

(注) 「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	14,280,000株	24年3月期	14,280,000株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

25年3月期2Q	78,885株	24年3月期	77,936株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	14,201,582株	24年3月期2Q	14,204,717株
----------	-------------	----------	-------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2 四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速等を背景として生産・輸出が弱含みであり、企業収益や設備投資は緩やかに持ち直しているものの頭打ち感がみられるなど、景気回復の動きは停滞の傾向を示しています。

当社のセグメント別受注概況は、歯車及び歯車装置事業ではパルプ・コントロール、ジャッキの需要が急減し、受注は減少いたしました。その他の増減速機につきましては、輸出が減少したものの復旧関連が増加し、受注は微増となりました。また、歯車につきましても受注は全般的に不振で大幅に減少いたしました。その結果、歯車及び歯車装置事業では受注は大幅に減少いたしました。工事業でも一部復旧需要があったものの、電力供給の事情により保守点検が中止や延期になり受注は大幅に減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の受注高は49億6百万円（前年同期比14.1%減）、当第2四半期会計期間末の受注残高は33億9百万円（前期末比5.5%減）となりました。

売上高・損益面につきましては、東日本大震災後の復旧・復興需要等も一段落し、売上高は50億97百万円（前年同期比0.1%減）、損益面では営業利益が2億31百万円（前年同期比59.9%減）、経常利益は2億16百万円（前年同期比61.1%減）、四半期純利益は1億31百万円（前年同期比58.6%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

歯車及び歯車装置事業につきましては、パルプ・コントロールの受注高は、輸出、上下水道、石油、化学向けが増加したものの、火力発電所向けが大幅に減少したこと、原子力発電所、船舶、鉄鋼向けが減少したことにより、前年同期比5.8%減少いたしました。売上高は、輸出、上下水道、石油、船舶向けが増加したものの、火力発電所、原子力発電所、化学、鉄鋼向けが減少したため、前年同期比0.1%の微減となりました。ジャッキにつきましては、産業用機械、液晶関連、電子関連向けの設備投資に減少傾向が強まり、前年同期比で受注高25.2%、売上は15.7%それぞれ減少いたしました。その他の増減速機につきましては、受注高は前年同期比3.5%増加し、売上高も2.8%増加いたしました。歯車の受注高は、自動車用は増加したものの、その他産業機械用、建設機械用、鉄道・船舶用が減少したため、前年同期比24.5%減少いたしました。売上高は、建設機械用、その他産業機械用が減少したものの、自動車用、鉄道・船舶用が増加したため、前年同期比3.0%増加いたしました。以上の結果、歯車及び歯車装置事業では、受注高は前年同期比12.7%減少、売上高も前年同期比0.9%減少いたしました。

工事業につきましては、受注高は石油向けが増加いたしました。火力発電所、原子力発電所向けの落ち込みが大きく、前年同期比17.1%の大幅な減少となりました。売上高は原子力発電所向けの減少分を、火力発電所、石油向けの増加で補うことができたことから前年同期比2.0%の微増となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ7億60百万円減少し75億58百万円となりました。これは主に現金及び預金が1億18百万円、売上債権が3億45百万円、たな卸資産が2億79百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ1億16百万円減少し29億46百万円となりました。これは主に有形固定資産が1億円減少したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ6億79百万円減少し31億43百万円となりました。これは主に短期借入金が3億32百万円増加しましたが、仕入債務が3億80百万円、1年内返済予定の長期借入金が71百万円、未払法人税等が1億72百万円、賞与引当金が2億75百万円、役員賞与引当金が37百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ2億47百万円減少し17億23百万円となりました。これは主に社債が40百万円、長期借入金が1億76百万円減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ49百万円増加し56億39百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が25百万円減少しましたが、利益剰余金が75百万円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、18億71百万円（前年同期比14.7%減）となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、45百万円（前年同四半期は61百万円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益2億16百万円、減価償却費1億70百万円、売上債権の減少3億43百万円、たな卸資産の減少2億79百万円等の収入に対し、仕入債務の減少3億80百万円、賞与引当金の減少2億75百万円、法人税等の支払い2億54百万円等の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、1億13百万円（前年同四半期は91百万円の支出）でありました。これは主に、有形固定資産の取得による支出73百万円、無形固定資産の取得による支出31百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は、50百万円（前年同四半期は3億33百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の純増額3億32百万円に対し、長期借入金の返済による支出2億47百万円、社債の償還による支出40百万円、リース債務の返済による支出38百万円、配当金の支払額56百万円等によるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,990,895	1,871,971
受取手形及び売掛金	3,584,879	3,239,369
商品及び製品	200,270	121,693
仕掛品	789,403	619,565
原材料及び貯蔵品	1,354,205	1,323,435
その他	400,190	382,941
流動資産合計	8,319,845	7,558,978
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,275,283	1,174,621
有形固定資産合計	2,288,574	2,187,912
無形固定資産		
	141,695	148,083
投資その他の資産		
投資有価証券	334,401	297,499
その他	304,091	318,633
貸倒引当金	5,200	5,200
投資その他の資産合計	633,293	610,932
固定資産合計	3,063,563	2,946,929
資産合計	11,383,408	10,505,907
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,932,398	1,552,345
短期借入金	-	332,000
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	442,500	371,500
未払法人税等	265,943	93,368
賞与引当金	571,556	296,297
役員賞与引当金	37,843	-
その他	492,782	417,539
流動負債合計	3,823,023	3,143,050
固定負債		
社債	280,000	240,000
長期借入金	525,500	349,000
退職給付引当金	612,110	625,578
役員退職慰労引当金	15,630	14,630
環境対策引当金	23,541	23,541
資産除去債務	207,879	204,189
その他	305,842	266,431
固定負債合計	1,970,503	1,723,370
負債合計	5,793,527	4,866,421

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	848,348	848,348
利益剰余金	3,333,832	3,408,875
自己株式	25,139	25,472
株主資本合計	5,545,840	5,620,551
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,040	18,935
評価・換算差額等合計	44,040	18,935
純資産合計	5,589,881	5,639,486
負債純資産合計	11,383,408	10,505,907

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	5,101,621	5,097,878
売上原価	3,562,132	3,810,252
売上総利益	1,539,489	1,287,625
販売費及び一般管理費	963,025	1,056,331
営業利益	576,464	231,294
営業外収益		
受取利息	90	110
受取配当金	5,708	5,541
その他	3,072	3,592
営業外収益合計	8,871	9,244
営業外費用		
支払利息	20,189	16,950
為替差損	534	5,230
その他	7,270	1,674
営業外費用合計	27,995	23,855
経常利益	557,340	216,683
特別損失		
固定資産売却損	2,881	-
固定資産除却損	504	638
投資有価証券評価損	4,430	-
特別損失合計	7,815	638
税引前四半期純利益	549,524	216,044
法人税等	230,870	84,192
四半期純利益	318,653	131,851

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	549,524	216,044
減価償却費	168,137	170,355
受取利息及び受取配当金	5,799	5,651
支払利息	20,189	16,950
為替差損益(は益)	33	9
投資有価証券評価損益(は益)	4,430	-
有形固定資産売却損益(は益)	2,881	-
有形固定資産除却損	504	638
賞与引当金の増減額(は減少)	443,168	275,258
退職給付引当金の増減額(は減少)	23,943	13,467
売上債権の増減額(は増加)	245,844	343,948
たな卸資産の増減額(は増加)	128,806	279,183
仕入債務の増減額(は減少)	71,796	380,052
その他	22,368	69,276
小計	487,143	310,358
利息及び配当金の受取額	5,799	5,651
利息の支払額	19,729	16,394
法人税等の支払額	411,853	254,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,359	45,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	84,972	73,644
有形固定資産の売却による収入	1,240	-
無形固定資産の取得による支出	8,126	31,256
投資有価証券の取得による支出	1,933	2,068
その他	1,962	6,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	91,830	113,300
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	333,500	332,000
長期借入金の返済による支出	302,500	247,500
リース債務の返済による支出	25,999	38,732
社債の発行による収入	400,000	-
社債の償還による支出	-	40,000
自己株式の取得による支出	528	333
配当金の支払額	70,667	56,340
財務活動によるキャッシュ・フロー	333,804	50,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	9
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	303,299	118,923
現金及び現金同等物の期首残高	1,892,268	1,990,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,195,568	1,871,971

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	3,605,459	1,496,162	5,101,621
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-
計	3,605,459	1,496,162	5,101,621
セグメント利益	165,637	410,827	576,464

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	3,571,562	1,526,315	5,097,878
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-
計	3,571,562	1,526,315	5,097,878
セグメント利益 又はセグメント損失()	6,801	238,095	231,294

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。